

大阪市立科学館

〒530-0005
大阪市北区中之島4-2-1

TEL: 06-6444-5656

FAX: 06-6444-5657



<https://www.sci-museum.jp/>

休館日

月曜（祝休日の場合は翌平日）、
年末年始（12月28日～1月4日）、メンテナンス休館あり

開館時間

9:30～17:00
（展示場の発券・入場は16:30まで / プラネタリウムの最終投影は16:00から）

料金

展示場: 大人400円、高大生300円、中学生以下無料
プラネタリウム（1回につき）:
大人600円、高大生450円、3歳以上中学生以下300円
障がい者手帳等持参者（介護者1名含む）、大阪市内在住65歳以上無料
（ご本人のみ）※要証明
〈プラネタリウムの無料観覧は1日1回とさせていただきます〉

アクセス

- Osaka Metro四つ橋線「肥後橋駅」3号出口から西へ約500m
- 京阪中之島線「渡辺橋駅」2号出口から南西へ約400m
- JR大阪環状線「福島駅」、JR東西線「新福島駅」、阪神「福島駅」から南へ約1km



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施しています。
最新情報は大阪市立科学館の公式ホームページでご確認ください。

ここが変わった! ↑

Point 03 ライブの星空映像も

新しい全天周映像システムでは、ライブ映像をリアルタイムにドームスクリーンに展開できるようになりました。これで、本物の星空のライブ中継も可能になります。

ここが変わった! ↑

Point 04 座席も新しく

大阪市立科学館向けに新開発された、自然に星空が見上げられる専用座席。座席の前後左右にゆとりをもたせるとともに、抗菌・防臭処理を施し、衛生面にも配慮しました。快適さを追求したシートに身をまかせ、宇宙空間に没入ください。

新しい全天周映像システムの 美しい映像と機能を楽しめる2つのプログラム

投影期間: 2/2(水)～5/29(日)

プラネタリウム

「太陽系グランドツアー」

同じ太陽系の天体でも、その姿は様々です。
宇宙へ飛び出し、太陽系の惑星などをめぐる旅へ出かけましょう!



プラネタリウム

「まだ見ぬ宇宙へ」

地球の近くから遠くへと宇宙を旅しましょう。
そこで目にする美しい光景は、あなたが初めて見る宇宙の姿です。

※投影スケジュールなど、くわしくは大阪市立科学館公式HPをご覧ください。



大阪歴史博物館

せ っ か く に え ず 摂河国絵図

江戸時代には、さまざまな時期に、旧国単位の絵図が作成されました。写真は、摂津国と河内国全体を描いた絵図の一部です。大阪湾岸に開発された新田から、18世紀後半以後に作成されたものと考えられます。郡・国の境界が緑線で、村は赤い丸印で示されています。中央下寄りの、白線で四角く囲った部分を拡大してみると（写真の右上）、緑色の線に沿って赤い丸印が三つ並んでいる部分があります。これらは東・中・西の喜連村。古代にさかのぼる歴史を持ち、特別企画展「大阪町めぐり 喜連(きれ)」でクローズアップします。また緑の線は摂津国と河内国の境界線です。現在、この国境線の東西部分に長居公園通が延びており、地下にはOsaka Metro谷町線が通っています。現代でもこのような形で旧国境が生きていることがうかがえます。大阪歴史博物館 学芸員 豆谷浩之

※今回紹介した資料は、大阪歴史博物館6階で開催中の特別企画展「大阪町めぐり 喜連(きれ)」で3月21日まで公開しています。最新情報はホームページにてご確認ください。

住所 〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32 TEL 06-6946-5728 FAX 06-6946-2662
アクセス ●Osaka Metro谷町線・中央線「谷町四丁目」駅 ②号・⑨号出口 ●大阪シティバス「馬場町」バス停前



摂河国絵図(部分) 大阪歴史博物館蔵

大阪市立の博物館・美術館・動物園 **Osaka Museums** <https://ocm.osaka>

- 大阪歴史博物館
- 大阪城天守閣
- 大阪市立自然史博物館
- 大阪市立美術館
- 大阪市立東洋陶磁美術館
- 大阪市文化財協会
- 大阪市立科学館
- 天王寺動物園
- 大阪中之島美術館
- 大阪くらしの今昔館